



社教NFTかわら版

中部教育事務所社会教育だより(NFT=network・footwork・teamwork)

中部教育事務所第21号
平成29年10月25日
主任社会教育主事
濱田光男・野村郁

☆中部教育事務所管内の社会教育情報を発信します☆

文化協会 総会と研修会



(名解説をする津野町 田中学芸員)



(幕末の志士 吉村虎太郎邸)

◆中央地区文化協会総会・研修会

平成29年4月25日(火)に大川村・山村開発センターで中央地区文化協会の総会と研修会が開催されました。伝統的な東西南北まわり舞台の確認や大川村花取り太刀踊りの文化・歴史の解説と実演が行われました。

◆高岡地区文化協会総会・研修会

平成29年6月23日(金)に津野町福祉交流センターで高岡地区文化協会の総会と研修会が開催されました。

研修会では津野町学芸員の田中勝幸氏を講師に迎え、「津野町の歴史について」という演題で学びました。今回の講演は日本の歴史に深く関わる人物と津野町の女性に特化したものでした。

幕末の志士「吉村虎太郎」の母(雪)・姉(美津)、中央政財界で活躍した片岡兄弟の母(信子)、田中光顕大臣の母(献子)が、津野町の風土・思想のもと、4人の子ども達に大きく影響を与えたという内容でした。

講演の後には、実際に吉村虎太郎の生家見学も行い、歴史を肌で感じることができました。

田中学芸員の語りからは、津野町に対する愛着が感じられました。津野町出身の偉人、風土に関心のある方は、津野町教育委員会(0889-62-2258)田中学芸員に連絡をしてください。津野町郷土資料館の管理もされているので、興味深いお話を伺うことができると思います。

◆高知県文化協会総会・中央文化交流会

平成29年7月14日(金)に高知市立自由民権記念館で高知県文化協会の総会と文化交流会が開催されました。文化交流会では、富田無事生氏を講師に迎え、「中浜万次郎の生涯」を講演していただき、その後、若柳流皐月会から「ばら抜き節」、藤間流勤之右の会から「足摺音頭」を披露していただきました。

(富田無事生氏)



(若柳流皐月会、藤間流勤之右の会の皆さん)

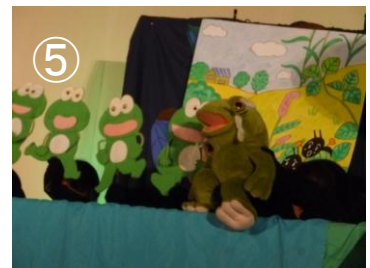
中央地区文化交流発表会 第36回東西南北まわり舞台

◆大川村で披露！

平成29年7月9日(日)に、離島を除いて、日本で一番人口の少ない大川村で、36回目となる中央地区文化交流発表会「東西南北まわり舞台」が、開催されました。

会場は大川小中学校の体育館で、和太鼓演奏、太刀踊り、フラダンス、詩吟をはじめ様々な演目で、各地区を代表する皆さまが素晴らしい演出をしてくださいました。

小学生からベテランまで舞台上上がり、会場は熱気に包まれました。吾北清流太鼓の演奏途中には、落雷による停電が発生し、音響・照明が消えるハプニングもありましたが、演奏者が舞台から観客席に降り、音響なしで演奏を続けてくださいました。会場も手拍子で盛り上げ、悪天候を吹き飛ばす一番の盛り上がりを見せました。本山町の人形劇サークル「クレヨン」の披露では、小さな子どもたちが自然と人形の前に集まり、昨年とはちがうアットホームな雰囲気を作り出していました。



- ① 大豊町 永淵神楽保存会
- ② 土佐町 カヨシマサキフラダンススタジオ
- ③ 伊野地区 吟者 柿内岳正氏
- ④ 吾北地区 吾北清流太鼓
(停電で音響・照明が消えた中での演奏)
- ⑤ 本山町 人形劇サークル「クレヨン」
(子どもたちに大人気)

高知県小中学校PTA連合会 広報研修会



◆読みやすい広報紙をつくるために！

平成29年6月25日(日)に、高知新聞社の「読もっか」こども高知新聞編集部副部長の植村慎一郎氏を講師に、「読みやすい広報紙をつくるために」の研修会が高知会館で開催されました。PTAの広報紙を考えるときに ①価値判断 ②見出し ③レイアウト この3つが特に重要であるとのこと。

いろいろな情報が出回っていますが、それが価値の高いものなのか、読者が求めているものか等の判断は、日ごろから情報収集・学習をして知識を身に付けておかないと、分かりにくい広報紙になるそうです。また、見出しの付け方によっても反応が全く違うようで、週刊誌の見出しは過度なものもありますが、訴え方としてはモデルになるそうです。最後に、文章に加え写真・イラスト・表をうまく活用することが大切とのこと。参加者で土佐町中学校の女生徒「釣りガール」の文章・写真を使ってレイアウト演習を行い、植村氏から添削指導も受けました。今回の研修は、広報紙のスキルを学ぶ有意義な研修になりました。

「読もっか」こども高知新聞担当 植村慎一郎氏